

令和5(2023)年度 秋の行楽シーズンにおける日光地域の渋滞対策について

令和5(2023)年10月24日

県土整備部交通政策課

1 趣旨

日光市内の主要な観光地周辺ではゴールデンウィークや秋の行楽シーズンに著しい交通渋滞が発生しており、これまで関係機関と連携し渋滞対策を実施してきた。二社一寺周辺においては、平成29(2017)年度から臨時駐車場を開設している。今年度のゴールデンウィークにおいては、ウェブカメラによる渋滞状況の動画等をリアルタイムに協議会ホームページで配信することで、臨時駐車場への円滑な迂回誘導や利用の分散化を試みた。

今年度の秋の行楽シーズンも多数の来訪者が見込まれることから、円滑な道路交通を確保するため引き続き以下のとおり対策を実施する。

2 実施期間

令和5(2023)年11月3日(金)～11月19日(日)のうち、土曜日・日曜日・祝日の7日間

3 実施概要

(1) 臨時駐車場の開設【実施主体：日光市、栃木県、国土交通省】

- ・公共施設の駐車場等を臨時駐車場として無料開放《9時～17時》
- ・開設箇所：大谷川河川敷、日光土木事務所、日光砂防事務所《約400台》

(2) 迂回誘導【実施主体：日光市、栃木県、県道路公社】

- ・周辺道路の渋滞情報を表示したLED表示板や立て看板により、臨時駐車場へ迂回誘導
- ・設置箇所：国道119号、日光宇都宮道路ほか《LED表示板(公社6基)+立て看板》

(3) ホームページ・SNS・ポスター・横断幕等による情報提供【実施主体：日光市、栃木県、県道路公社】

- ・ウェブカメラによる渋滞状況の動画配信や渋滞長及び所要時間をHPで発信【県】
国道119号御幸町のほか、新たに国道120号(田母沢御用邸付近、二荒橋前交差点付近)にカメラを設置し動画配信(計3台)
渋滞観測の省力化に向け、AIカメラ(3台)を活用した実証実験を実施(デジタル戦略課「とちぎデジタルハブ」事業と連携)
- ・駐車場の満空情報を市HPで発信【市】
- ・SNS(X(旧Twitter)、LINE)による渋滞情報の発信【県】
- ・ポスター・チラシの掲示・配布【県】
- ・日光宇都宮道路の架道橋に横断幕(迂回情報、SNS情報の案内)を設置【公社】

(4) 利用者意見の収集【実施主体：栃木県】

- ・臨時駐車場及び東照宮駐車場等利用者、公共交通機関利用者に対して、今後の渋滞対策検討のためアンケート調査を実施

令和5年度 秋の行楽シーズンにおける日光地域の渋滞対策 概要図

1) 臨時駐車場の開設 約400台
 ・期間：11月3日(金)～11月19日(日)の土日祝《9時～17時》
 ・開設箇所：大谷川河川敷、日光土木事務所、日光砂防事務所

2) 迂回誘導
 ・期間：11月3日(金)～11月19日(日)の土日祝
 ・設置箇所：国道119号、日光宇都宮道路ほか



世界遺産エリア
二社一寺



立て看板(例)

9時～17時
 日光の社寺周辺
 無料臨時P (約400台)
 日光小方面
 この先 〇 km

二つ目信号左折し迂回路へ

日光の社寺方面
 混雑

この先
渋滞情報あり

日光地域 交通対策検討会

凡例

- 一般ルート
- 迂回ルート
- 著しい渋滞
- LED表示板 (公社)
- 既存情報板 (県)
- 既存情報板 (公社)
- 横断幕

3) SNS・ポスター・横断幕等による情報提供

ライブカメラ動画配信(例)

国道119号 二社一寺方面 国道119号 宇都宮方面

LED表示板(例)

日光宇都宮道路

地理院地図